

令和2年6月18日

越谷市長
高橋 努 様

公明党越谷市議団
団長 守屋 亨

新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書

本県を含む5都道府県は5月25日に緊急事態宣言が解除され、現在、越谷市においては、新型コロナウイルス感染者はすべて退院され、現時点では新たな感染者は確認されていない状況です。これも、ひとえに感染拡大防止に向けた取り組みへの市民の皆様のご協力に加え、越谷市医師会を中心とする越谷市内医療従事者をはじめ福祉・介護や保育・学校現場等に従事する皆様、更には昼夜をおかず、様々な支援策の対応をされている越谷市全職員の皆様のお陰であると改めて感謝申し上げます。

一方で、今後も感染の第二波、第三波が来るという専門家もあり、有効なワクチンや治療薬が開発されていない現在においては、引き続き感染防止対策に向けた行動のご協力を市民の皆様にごお願いすることから、越谷市も一日も早い経済の活性化や市民活動の再開に向けて、一層の施策に取り組む事が喫緊の課題であると考えます。

従いまして、国の第二次補正予算による「地方創生臨時交付金」を越谷市独自の経済対策を含む事業並びに、支援策として以下の8項目に亘りぜひご活用いただきたく要望致します。

1. オンライン診療（保健指導を含む）の整備促進のための支援。
2. ゴミ収集の越谷市指定委託事業者に対する支援。
3. 飲食店や小売業支援のためプレミアム付き商品券発行の検討。
4. 上下水道料金の減免。
5. 要保護児童・生徒援助補助金（オンライン学習通信費の補助）。
6. 妊婦が安心して出産に臨める体制構築へ院内感染を防ぐための妊

婦への抗体検査実施。

7. 国の特定給付金の対象とならない4月28日以降出生した子どもに対する臨時特例出産祝い金（仮称）の支給。
8. 子どもの予防接種を回避しないように周知を図るほか、子宮頸がん予防ワクチンの接種の情報の提供。

以上